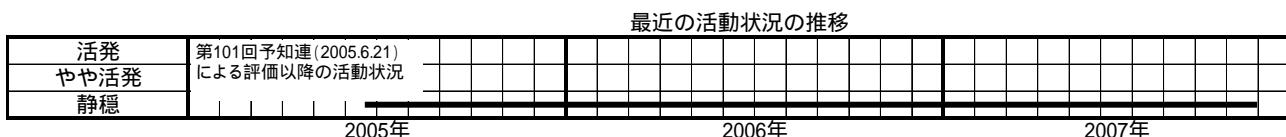


# 岩手山

## 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。



### 概況

#### ・地震や微動の発生状況(図2～図3)

火山性地震は少ない状態が続いている。

火山性微動は観測されませんでした。

#### ・噴気など表面現象の状況(図4)

柏台(黒倉山山頂の北約8km)に設置してある遠望カメラでは、黒倉山山頂の噴気の高さは50m以下で、噴気活動は低調な状態が続いている。

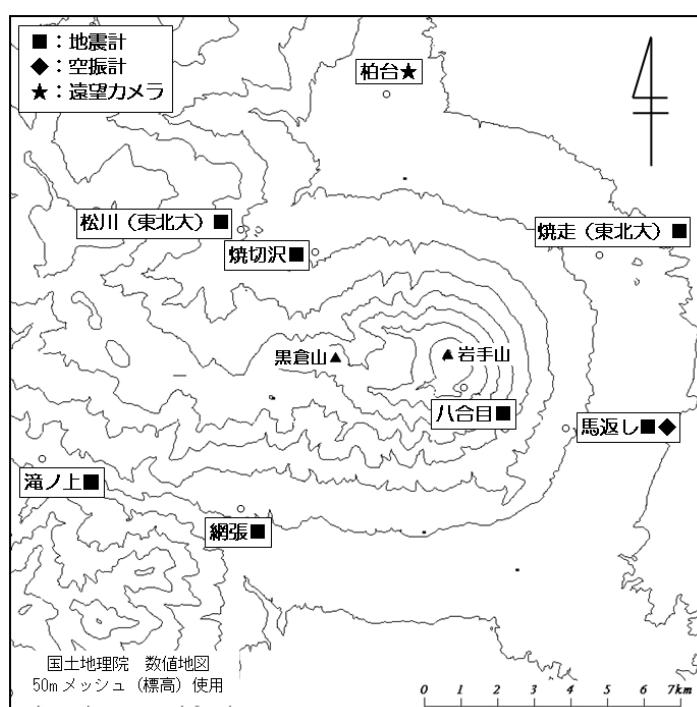


図1 岩手山 観測点配置図

資料は気象庁のデータの他、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用しています(承認番号 平17総使、第503号)。

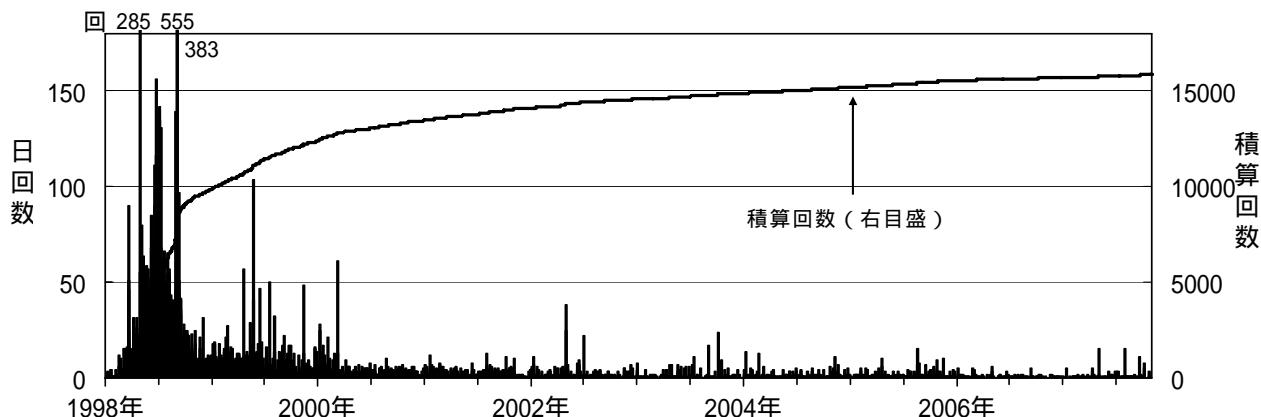


図2 岩手山 日別地震回数(1998年1月~2007年10月)

注) 2006年1月1日より、地震回数の基準点を東北大学松川観測点(計数基準:振幅 $1.0\mu\text{m}/\text{s}$ 以上でS-P時間2秒以内)から気象台焼切沢観測点(計数基準:振幅 $0.5\mu\text{m}/\text{s}$ 以上でS-P時間2秒以内)に変更しました。2000年1月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した回数です。(1998年から1999年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震も含む)

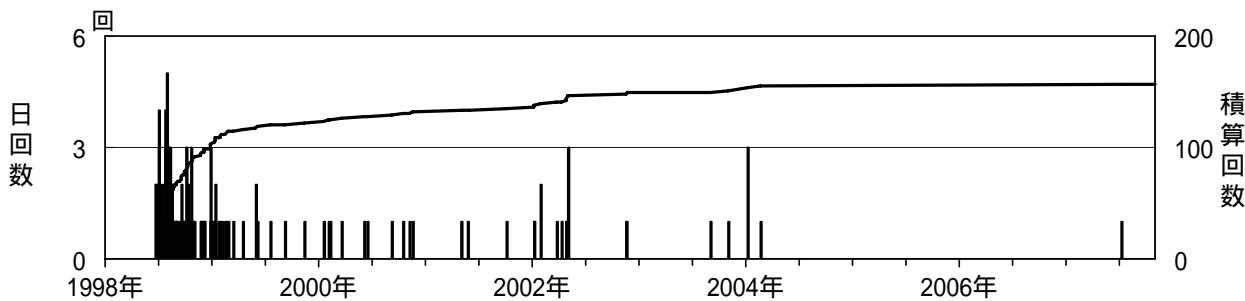


図3 岩手山 日別微動回数(1998年1月~2007年10月)

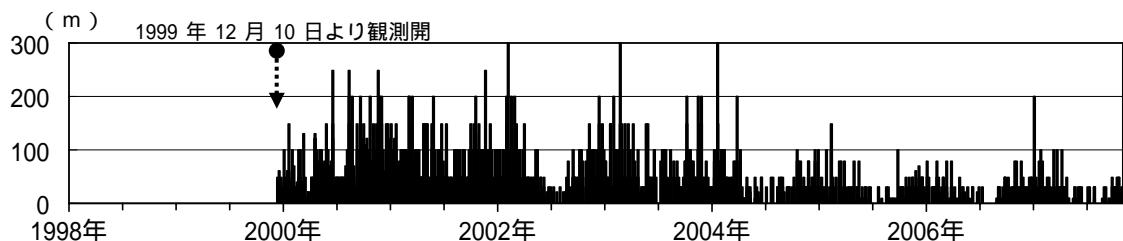


図4 岩手山 日最大噴気の高さ(黒倉山)(1999年12月10日~2007年10月)

気象台の柏台遠望カメラは、1999年12月10日より観測を開始しました。